

国民健康保険



窓口支払い金の減免制度 もっと活用を!

日本共産党 上田さち子です



私は十二月議会の一般質問で、国民健康保険の一部負担金（医院などの窓口で支払う三割負担金）の減免制度について質問しました。

せっかくの減免制度 が利用されてない

市では、被保険者が生活困

窮で窓口支払いができないために「医療が受けられない」事態をなくそうと制度をつくりました。しかし市民に周知されていないため、ほとんど利用されていないのです。



二〇一二年が始まりました。今年こそ希望がもてる年に！と、皆さんの思いではないでしょうか。私は公約実現にまい進するとともに、西宮でも「原発をなくす」運動を進めていきたいと思っています。変わりますねご支援をよろしく願います。



2012. 1. 15 号

(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五二二八一三

減免申請できる収入の目安

収入から国保料、家賃、通勤費などを差し引いた額が次の場合は申請できます。

- ・ 60 歳以上の独り暮らしの方 **103,300 円未満**
- ・ 40 才代で子供二人の 4 人家族 **約 26 万円未満**

運用上の不備を 改善約束

私は、実際の運用で要綱の記述と違い、申請できないようにしており「要綱違反」と指摘。当局はこれを認め、市民へのパンフレット等の訂正をすると答弁しました。右の通り、基準にあう方は制度活用をお勧めします。

(詳しくは上田まで)

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

「政権交代」は何だったのか!

二〇〇九年夏の「政権交代」から二年半。多くの方が、あの時より政治は悪くなったと実感されているのではないのでしょうか。

野田政権は、いまや「自民党以上に自民党政権」となり、消費税増税や普天間基

地の県内移設、TPP参加に向けてコメ、牛肉、郵政などアメリカの身勝手な要求受け入れで、目を覆うばかり。

財界やアメリカの自由になる 政権づくりが狙いでは?

振り返ってみるとこの間、日本共産党を除く「オール与党」体制、それにつづく「二

「住宅リフォーム助成制度」 実現めざし全力投球中

自宅をリフォームして、家を長持ちさせたい!と82%の市民が。全国で広がる住宅リフォーム助成制度をぜひ西宮でも…と、市議団は毎議会取り上げて実現を迫っています。

今年3月に策定される「第2次産業振興計画」に市内業者の支援という観点



から「住宅リフォーム助成制度」が盛り込まれました。市内の業者にリフォーム施工を依頼すれば市民に助成金というこの制度、経済効果も抜群です。



ネバーネバーネバーギブアップと消費税増税狙う野田首相

大政党づくり」と、財界やアメリカにとって、都合のよい政治が続いてきました。

国民いじめの悪政の受け皿に「共産党」というわけにいかず、常に反共攻撃がセットされていたのが特徴です。同時に、政権が変わるたび

すごいぞ! 市西宮サッカー部

私の母校・市立西宮高校のサッカー部が全国大会に初出場し、準々決勝まで。市西〇Bとして心躍った。全力尽くした選手たちに、ありがとう!



に医療や福祉・教育の予算が切り下げられ、反対に、大企業や資産家への大幅減税が増えていきました。要するに、悪政に真正面から対決する日本共産党を攻撃しながら、国民生活も壊していたのではないのでしょうか。今年はこの悪政に、立ち向かいたいと思います。